

東海第二原発運転差止裁判 来春にも結審し、判決へ

◆裁判官に対する説明会

2012年に水戸地裁に提訴された東海第二原発運転差止訴訟、2019年5月から裁判長の「判決を書くにあたって、技術的な面を勉強したいとのリクエストにより、進行協議期日の中で原告双方からの説明会が続いています。被告日本原電のレクチャーに対し、次期日で原告側から被告のレクチャーの問題点をつく形で進んでおり、これまで沈黙をたもってきた被告から実質的な反論がなされています。

1回目の5/16には被告から東海第二原発における地震対策、次6/20は原告から東海第二原発の耐震設計の問題点、7/18には被告から東海第二発電所の安全確保対策、8/5は原告より原発の安全対策とケーブル問題と、裁判長に各々説明をしました。

8/5説明会では、当ネットワークの川澄敏雄さんがプラント制御用コンピューターの技術者として仕事をしてきた経験から、裁判長への説明に立ちました（別項報告有り）。

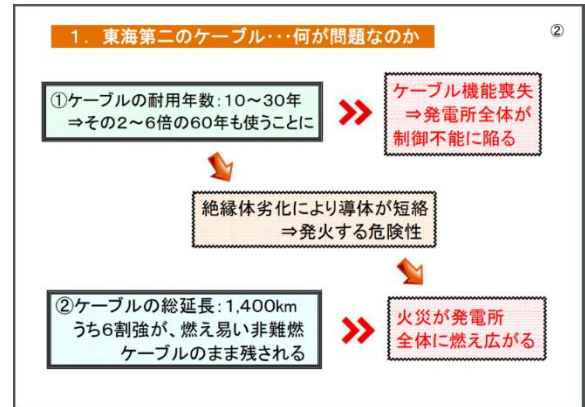
9/9（月）に第5回、10/7に第6回の説明会が行われます（※進行協議期日のため、一般傍聴はできません）。次回の口頭弁論期日は11/7で、その後は証拠調べ（証人尋問）が続きます。現在決まっている日程は以下のとおりです。証人については、被告からは被告会社社員が、原告側からは地震や原子炉設計の専門家が証人として立つ予定になっています。詳細は次回ニュースにてご案内いたします。

裁判も最終盤です。たくさんの方の傍聴をお待ちしております（※原告でない方は傍聴券抽選必要）。

<東海第二原発裁判 今後の裁判期日>

- * 11/7（木）口頭弁論期日（11:00）
- * 12/12（木）証人尋問（終日）
- * 12/19（木）証人尋問（終日）
- * 1/10（金）証人尋問（終日）
- * 1/31（金）証人尋問（終日）
- * 2/6（木）証人尋問（終日 or 半日）
- * 5/21（木）結審・最終弁論（14:30）

*川澄敏雄さんの説明要旨



1. 「大半が耐用年数の尽きた燃え易いケーブルを使い続ける」というのが問題。
2. ケーブルの耐用年数は10～30年。更に20年間使うという事になると、通算60年。耐用年数の2倍ないし6倍も使うことに。耐用年数を過ぎると、絶縁体が劣化して絶縁機能が低下し、導体が短絡して発火する危険性。火災に至らないまでも、ケーブルの機能が失われることもあり得、原子炉が制御不能に陥る可能性がある。

火災発生時にケーブルが導火線のようになって延焼することを防ぐために、難燃ケーブルを使うべきだが、6割強の非難燃ケーブルが残される。火災が発生すると発電所中に燃え広がる危険性。

2. プラントにおけるケーブルの役割

ケーブルの役割と特徴を電力用と計装・制御用に分けて整理すると...

	電力用	計装・制御用
用途	機器に電力を送る	センサーからの計測信号を送る 機器に制御信号を送る
構造(写真は、インターネット「電線ストア」.com [中野電材]より)		
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・流す電流が大きい ・1本のケーブルに通常2～3本の導線 ・電圧/電流の大きさによって、太さが変わってくる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・流す電流が極く小さい ・1本のケーブルに多数の導線 ・導線の太さは直径1mm程度。ケーブルの太さは導線の数に比例、太さが変わってくる。

3. ケーブルの役割は、①電力用。電気エネルギーを機器に供給する。人体に例えれば血管、②「計装／制御用」。温度計等のセンサーが計測した値や、機器の状態を伝送したり、機器に対して「運転／停止」等の指令信号を伝送する。人体に例えれば、神経。

<さよなら原発いばらきネットワークのつぶやき> RT22 いいね 11

原電が原燃株の一部売却 経営難、229億円確保

<https://sankei.com/economy/news/190823/ecn1908230016-n1.html>

229億円ねえ。再稼働のために必要な3千億円の1割にも満たない。焼け石に水ってやつだね。

★TWITTERで反応の大きかったツイートをご紹介します。

人体において一方がダメになった場合、健康に異常を来たすのと同様に、ケーブルの場合も、プラント全体の健全性を保つことができなくなる。機器に電力を送れなくなったり、信号が伝わらず、炉内の状態がわからなくなったり、機器の起動停止ができなくなる。あるいは、機器が勝手に作動するという事故が起き得る。

4. 1975年、アメリカのブラウンスフェリー原発において、ローソクの火がケーブルに燃え移り、プラント全体に燃え広がり、炉心冷却が不十分な状態になるなど、危機的状況になった。

この火災事故を契機として、日本では1980年11月、「火災防護に関する審査指針」を定め、「原発のケーブルは難燃性にすること」を義務付けた。

5. 東海第二は、指針ができる前に建設したため、難燃ケーブルが使われていない。

6. 放射線がケーブルの劣化を加速するため、本来、放射線に耐える性能をもったケーブルが必須。1980年代、日本の電線メーカーも、原発向けケーブルの開発に着手したが、東海第二では、使われていない。「本来、原発にとって必要な性能」を、満たしているとは言えないケーブルによって成り立っているのが、東海第二。

7. 日本電線工業会によれば、「ケーブルの耐用年数の目安」を、「10年から30年」と。使い続けて、問題がないのか。

8. 住電日立ケーブルのホームページに掲載されている技術資料では、ケーブル劣化の要因として9項目を挙げている。過電圧など規定以上の電気を流す事で、ネズミにかじられる等々、多種多様な要因がある。

東海第二建設時のケーブル敷設作業において、被覆に大量の傷をつけたという事がケーブル敷設工事を担当した日立製作所の2つの建設記録の中に記されている。一部は取替えたが、大半はビニールを溶着するなどの応急措置的補修で済ませてしまったことが記されている。

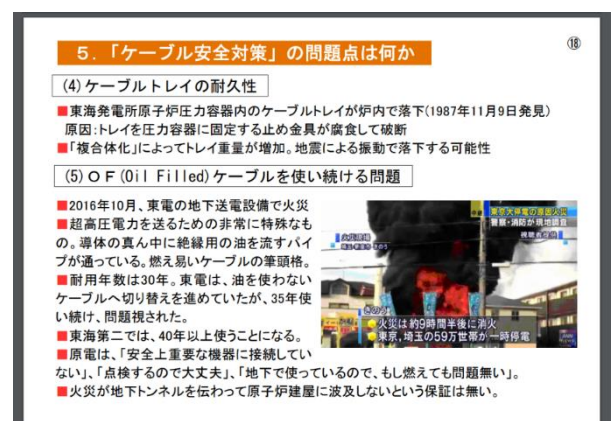
劣化を促進する要因が、さまざま存在するのだから、劣化の進行具合は現物のケーブルを診断する以外にわかりようがない。

9. 原電は運転延長申請に当たって、劣化状況評価をどのようにやったのか。ほとんどのケーブルについては、新品のケーブルに60年間分の放射線や熱などを加えて、絶縁抵抗の測定を行い、「(一部のケーブルを除き)あと20年間、使っても問題ない」と判断した。

このようなやり方では、劣化状況、残存寿命を正しく評価できない。

本年1月に、東海村で開催された茨城県主催の住民説明会では、「ケーブルの開発に当たって来た」という住民から、「使ってきた物を徹底的に調べてほしい」と、いう要求が出された。

10. 原電の「ケーブルの安全対策」の問題点。難燃化を検討する対象としては、「安全系」のみ。これはケーブル全体の3割に過ぎず、発電所で使われている全ケーブルを見れば、6割強が、非難燃のまま残されるという問題。国の規則では、「難燃ケーブル使用」を明確に規定している。安全系であろうがなかろうが、いったん、火災が発生すれば、発電所全体に延焼する可能性は否定できない。本来、全体を難燃にすべき。なのに、「安全系でないから難燃にしないでいい」というのは、許し難いこと。



▼裁判関連資料は(提出書面、各種資料など)、東海第二原発差止訴訟団HPでご覧ください。

<http://www.t2hairo.net/>

<さよなら原発いばらきネットワークのFACEBOOK> リーチ461 いいね24 シェア5

<点検 避難計画>東海第二放射能漏れ 避難所配置の職員足りない!! (東京新聞茨城版 2019年8月17日) 東海村の日本原子力発電東海第二原発から放射能が漏れる事故が起きた場合、避難計画の対象になっている三十キロ圏の十四市町村に住む九十四万人が仮に、避難先へうまく移動できたとしても、そこには新たな難問が待ち構えている(越田普之) ★FACEBOOKで反応の大きかった投稿をご紹介します。

◆「STOP!!東海第二原発の再稼働いばらき集会」が開催されます。

昨年9/1に水戸市で行われた原発いらない茨城アクション主催の東海第二原発再稼働反対集会には、多方面から1,000人もの方が参加されました。運転延長許可から1年の11月に、また今年2月の日本原電の再稼働方針表明に抗議するものとして、11/16に集会及びデモ行進を行います。たくさんのご参加をお待ちしております(チラシが完成しましたら追ってご案内申し上げます)。



STOP!! 東海第二原発の再稼働 いばらき大集会
2019年11月16日(土) 13:30 開場12:30
駿優教育会館 8階音楽ホール
参加費無料 *どなたでもご参加いただけます

日本原電は、40年超の原発の再稼働方針を表明。ともに茨城の地から、「再稼働NO!!」の声をあげましょう。

東海第二、止めるのは「今!!」

13:30~15:30
* 福島からの訴え
* 茨城からの訴え (集合同人ほか)

15:50~16:30
* アピール行動(デモ)【雨天決行】
宮下駅南口 → 南明自由広場

【主催】STOP!!東海第二原発の再稼働いばらき大集会 実行委員会
【問合せ】 西栗川町 茨城アクション実行委員会事務局
TEL: 029-221-8811(代表) 029-289-5817(総機) 029-291-4555(花山) 029-291-3869(水戸)

◆「いばらき原発県民投票を実現する会」主催『県民投票カフェ』のご案内

原発県民投票を実現する会主催の県民投票カフェが各地で行われています。今秋を予定している県民投票に備えて、多くの署名を集めるため地域での署名集めの担い手(受任者)を広く募っています。受任者は請求人からの委任を受けて、受任者の住民票を置いている自治体内で署名を集めることができます。必ずしも事前登録が必要なものではありませんが、県民投票の流れを学習したり、各地域の情報交流や署名促進のための組織づくりをしたり、前段階での準備も大切です。

また、現在実現する会では各地での県民投票カフェと並行して、定期的なイベント開催や、各地域でのポスティング(チラシ、アンケート&受任者申込書を返信封筒付きで配布)を進めています。ボランティアが可能な方はぜひご参加をお願いいたします。県民投票カフェの開催希望の方は、実現する会の事務局までご連絡ください。

* * * * *

<県民投票カフェ@みと>のご案内

*9/10(火)10:00~

いばらきコープ水戸店 コミュニティルーム

*9/16(月・祝)14:00~

三の丸市民センター 2階会議室1

「県民投票って?」



「受任者って何するの?」

「東海第二原発ってどうなってるの?」

カフェでは県民投票の仕組みや東海第二原発の状況など学習し、参加者のみなさんとざっくばらんに話し合います。お気軽にご参加ください。

~受任者&地域ボランティアを募集中~

県民投票は、まだまだ知られていません。各地域で市民のみなさんに広くお知らせする方が必要です。受任者&ボランティアに登録し、活動をサポートしてください!



▽受任者に登録する

▽活動を広める(ポスティングなど)

▽イベントのボランティアスタッフ

【問合せ】いばらき原発県民投票の会

【連絡先】ibarakitohyo@gmail.com

070-5079-6308(事務局)

水戸カフェ担当 090-4052-8070(小峯)

* * * * *

<その他地域での県民投票カフェの予定>

* 同封のチラシをあわせてご参照ください。

<HOT ニュース@東海第二原発>東海第二30キロ圏内、南友部の区長会 再稼働反対、笠間市議会に署名1521筆（東京新聞茨城版 2019年8月27日）/▽東海村の日本原子力発電（原電）東海第二原発から三十キロ圏内に入る笠間市南友部地区の区長会が、再稼働反対の意見書提出を求める請願への署名千五百二十一筆を集めた。同区長会代表の山口裕（ひろし）さん（67）は二十六日、市議会事務局を訪れ、九月三日開会の定例会に上程する請願を提出した。▽「協力が得られずに途中で頓挫することがなくてよかった。提出できてほっとしている」。署名が添付された請願を議会事務局の渡辺光司局長に手渡した山口さんの声は達成感にあふれていた。
 ☆CHECK☆⇒ <https://www.tokyo-np.co.jp/article/ibaraki/list/201908/CK2019082702000150.html>

<イベントのご案内>

▼ミュージカル『ガマ人間あらわる』

映画『GAMA 月桃の花』に込められた「命どう宝」の心を全国に広げようと、沖縄の音楽家海勢頭豊さんのプロデュースで1997年に月桃歌舞団が結成され、貧困や非正規労働者の問題など現在社会を鋭く切り取った舞台を行ってきました。

『ミュージカル ガマ人間あらわる』は、「フクシマ・オキナワとつながる希望のミュージカルコメディ」。その茨城公演が決まりましたのでご案内いたします。茨城公演への出演者&スタッフも募集しており、9/22には東海村のアイヴィルで、公開リハーサルも行われます。ご支援・ご協力ください。お問合せは、月桃歌舞団の神子（かみこ）さんまで！

.....
 * 公開リハーサル

9/22（日）13:30 開演 入場無料

東海村産業・情報プラザアイヴィル

* 茨城公演

11/24（日）14:00 開演

茨城県総合福祉会館コミュニティホール

一般 2,000円、高校生以下 500円

* 問合せ Info@gkabudan.jp

090-2769-4062（神子）



<今後の予定> ★印はちらし同封

* 豊田直巳写真展

『フクシマから尊厳の記録と記憶』★

9/11(水)～9/16(月) 土浦市民ギャラリー

10～18時（最終日は16時まで）入場無料

※9/14(土)14:00～トークライブ

* 茨城県弁護士会主催憲法講演会

「憲法とは何かを考える～家族・平和・人権」

9/14(土) 13:30～16:30 入場無料

・南野森九州大学教授による基調講演

・パネルディスカッション

※滑川友里水戸市議（レインボー茨城前代表、立憲民主党）、飯田美弥子弁護士が登壇予定。

* 小泉純一郎元首相日立講演会

9/15（日）13:00～日立市民会館

（チケットは完売しています）

* 高線量地帯に向かって列車を走らせるな！

9.22 水戸集会～常磐線全線開通は安全か？～

9/22（日）13:00～

駿優教育会館8階音楽ホール

主催：9.22 水戸集会実行委員会

* JCO 臨界事故を忘れない 原子力事故をくりかえさない 第20回茨城集会

9/29（日）13:30～ 資料代 500円

東海村産業・情報プラザアイヴィル

講演 村上達也さん、丹治杉江さん

* STOP!!東海第二原発の再稼働いばらき大集会★

11/16（土）13:30～ 入場無料

駿優教育会館8階音楽ホール

主催：原発いらない茨城アクション

発行；さよなら原発いばらきネットワーク

東茨城郡茨城町谷田部895

TEL029-219-1031/FAX029-219-1032

HP；<https://t2hairo.jimdo.com/>

TWITTER；t2hairo

FACEBOOK；さよなら原発いばらき

